

まちづくり交付金 事後評価シート
康生周辺地区

平成21年12月

愛知県岡崎市

様式2-1 評価結果のまとめ

| 都道府県名 | 愛知県 | | 市町村名 | 岡崎市 | | 地区名 | 康生周辺地区 | | 面積 | 74.8ha | | | | |
|--------------------------------------|--|--|---|---|-----|-----------|--|---|-----------|--------|---------|---------------------------------------|--|---------|
| 交付期間 | 平成17年度～21年度 | | 事後評価実施時期 | 平成21年度 | | 交付対象事業費 | 7653.3百万円 | 国費率 | 0.293 | | | | | |
| 1)事業の実施状況 | 当初計画に位置づけ、実施した事業 | | 基幹事業 | 道路(3路線)、公園(岡崎城址公園整備)、地域生活基盤施設(地域交流センター広場整備等)、高質空間形成施設(歩行者空間整備)、高次都市施設(地域交流センター) | | | | | | | | | | |
| | | | 提案事業 | 家康館展示改装事業、高次都市施設(図書館)、史跡岡崎城跡整備基本設計作成事業 | | | | | | | | | | |
| | 当初計画から削除した事業 | 基幹事業 | なし | | - | | - | | - | | | | | |
| | | 提案事業 | 空き店舗対策事業 | 関連事業へ移動 | | - | | 事業内容の変更はなく、影響なし | | | | | | |
| | 新たに追加した事業 | 基幹事業 | 道路(市道元能見康生通西線改良工事) | 中心市街地と岡崎城址公園との回遊性を高めるために追加 | | - | | 指標1)図書館入館者数、指標3)岡崎城入場者数、(その他の数値指標2)歩行者交通量などの向上に貢献 | | | | | | |
| 提案事業 | | 岡崎城址公園整備 | 岡崎城址公園の持つ歴史的・文化的価値を高めるために追加 | | - | | 指標3)岡崎城入場者数の向上に貢献 | | | | | | | |
| 交付期間の変更 | 当初 | 平成17年度～21年度 | | 交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響 | | - | | - | | | | | | |
| 2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況 | 指標 | | 単位 | 従前値 | 目標値 | 数値 | | 目標 | 1年以内の | 効果発現要因 | フォローアップ | | | |
| | 指標1 | 図書館入館者数 | 人/年度 | 432,722 | H15 | 770,000 | H21 | モニタリング | 評価値 | 達成度 | 達成見込み | 総合所見 | 予定時期 | |
| | 指標2 | 小売年間商品販売額 | 万円 | 3,027,279 | H15 | 3,030,000 | H21 | - | 1,939,061 | × | あり | 中心市街地への移転、図書館機能・利便性の向上により入館者数が増加した。 | 平成22年4月 | |
| | 指標3 | 岡崎城入場者数 | 人/年度 | 124,847 | H15 | 131,000 | H21 | 173,395 | 151,210 | - | あり | 販売額・店舗数は減少したが、整備効果により中心市街地への来街者は増加した。 | 平成2 年商業統計調査の廃止により確定値は計測不能 | |
| | 指標4 | バス乗降者数 | 人/日 | 3,460 | H15 | 3,650 | H21 | 3,154 | 3,607 | - | あり | 歴史的・文化価値の向上、アクセス・回遊性の向上により入場者数が増加した。 | 平成22年4月 | |
| 3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況 | 指標 | | 単位 | 従前値 | 目標値 | 数値 | | 目標 | 1年以内の | 効果発現要因 | フォローアップ | | | |
| | その他の数値指標1 | 大型店年間販売額 | 万円 | 938,017 | H15 | / | / | - | 518,989 | / | 達成度 | 達成見込み | 総合所見 | 予定時期 |
| | その他の数値指標2 | 歩行者交通量 | 人 | 10,521 | H19 | / | / | - | 22,074 | / | / | / | 販売額・店舗数は減少したが、整備効果により中心市街地への来街者は増加した。 | 平成22年4月 |
| | その他の数値指標3 | 来街者の滞在予定時間(1時間以上) | % | 57.4 | H19 | / | / | - | 57.5 | / | / | / | 図書館交流プラザの整備、歩行者空間の整備などにより歩行者の交通量が増加した。 | - |
| | その他の数値指標4 | 来街者の中心市街地を訪れる回数(週1回以上) | % | 70.9 | H19 | / | / | - | 72.0 | / | / | / | 長時間の来街者が増加したが、短時間の割合が変わらない。 | - |
| 4)定性的な効果発現状況 | 中心市街地において、地域交流センター(図書館交流プラザ)の整備による文化・情報機能が向上するとともに、歩きやすい歩行者空間の充実が図られた。岡崎城址公園の歴史的・文化的価値、観光の魅力が向上した。市民や商店街など、多様な交流による中心市街地活性化のまちづくりの取り組みが推進した。 | | | | | | | | | | | | | |
| 5)実施過程の評価 | 実施内容 | | 実施状況 | | | | 今後の対応方針等 | | | | | | | |
| | モニタリング | 計画期間中(中間期)におけるモニタリングを実施した。 | | 都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった | | | | 中心市街地活性化の取り組みのなかで、今後も事業効果の評価と取り組みの改善を行っていく。 | | | | | | |
| | 住民参加プロセス | 複合型生涯学習拠点(図書館交流プラザ)の建設整備にあたっては、市民検討ワークショップを開催し、設計段階から市民要望を十分に反映する。 | | 都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった | | | | 「サポーター交流会」の取り組みを発展させた「りぶらサポータークラブ」の活動を支援し、市民と行政との協働を推進する。 | | | | | | |
| | 持続的なまちづくり体制の構築 | 中心市街地9商店街の連携組織である「未来城下町連合」の行動を支援し、継続していく。 | | 都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった | | | | 商店街が加盟している中心市街地整備推進機構の運営・活動支援を行っていく。 | | | | | | |
| | 持続的なまちづくり体制の構築 | 中心市街地のまちづくりを推進する団体である「NPO法人岡崎都心再生協議会」の事業活動を展開していく。 | | 都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった | | | | 中心市街地活性化推進機構として、産学官の一体的な連携のもと、地域住民等様々な主体を巻き込みつつ、積極的な連携、運営・活動支援を行っていく。 | | | | | | |
| 持続的なまちづくり体制の構築 | 複合型生涯学習拠点(図書館交流プラザ)において、市民自らが施設完成後の管理運営主体となりうるようなNPO育成を図る。 | | 都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった | | | | 地域交流センター(図書館交流プラザ)の運営と事業への市民参画を推進するとともに、多様な主体が連携・協働を進めるための役割を果たすようりぶらサポータークラブの活動を支援し、その活動を周辺まちづくりに発展させる。 | | | | | | | |

様式 2 - 2 地区の概要

康生周辺地区(愛知県岡崎市) まちづくり交付金の成果概要

| まちづくりの目標 | 目標を定量化する指標 | | 従前値 | | 目標値 | | 評価値 | |
|--|------------|---------|-----------|-----|-----------|-----|-----------|-----|
| 魅力ある中心市街地の再構築 ～岡崎城下町としての歴史性を継承しつつ、成熟した都市型社会の中心地形成を目指し、誰もが訪れたくなるにぎわいと魅力のまちづくり～ | 図書館入館者数 | 単位:人/年度 | 432,722 | H15 | 770,000 | H21 | 1,413,877 | H21 |
| | 小売年間商品販売額 | 単位:万円 | 3,027,279 | H15 | 3,030,000 | H21 | 1,939,061 | H21 |
| | 岡崎城入場者数 | 単位:人/年度 | 124,847 | H15 | 131,000 | H21 | 151,210 | H21 |
| | バス乗降者数 | 単位:人/日 | 3,460 | H15 | 3,650 | H21 | 3,607 | H21 |

道路
市道岡崎郵便局北線改良工事

高次都市施設 地域創造支援事業
地域交流センター(図書館交流プラザ)

高質空間形成施設
伊賀川水辺空間環境整備

地域生活基盤施設
シビコ西広場整備

高質空間形成施設
歩行者空間(プロムナード)整備

公園・地域創造支援事業
岡崎城址公園整備(築地塀)

| | |
|---------------------|---|
| まちの課題の変化 | シビコ西広場やプロムナード整備、伊賀川水辺空間環境整備、道路整備などにより、魅力ある都市空間を形成した。 岡崎城址公園や地域交流センター(図書館交流プラザ)の整備により、岡崎らしさの発信、多様な交流を創出する施設が充実した。 地域住民との協働による、中心市街地のまちづくり活動がひろがり、多様な交流が促進した。 岡崎市らしい歴史的魅力の形成、商業の活性化につながる魅力ある都市空間の形成、中心市街地活性化につながる地域交流センター(図書館交流プラザ)の活用などが課題となっている。 |
| 今後のまちづくりの方策(改善策を含む) | 魅力ある都市空間の維持に向けて、市民主導によるプロムナードや広場などの賑わいづくり、維持管理を推進する。 地域交流センター(図書館交流プラザ)を中心とした周辺地域の活性化、多様な交流の促進を図る。 景観に配慮した歩行者空間の形成、地域資源の活用などにより、岡崎らしい歴史的魅力の向上を図る。 中心市街地整備推進機構や商店街との連携などにより、中心市街地の活性化を図る。 バスルート案内や地域情報の提供によるバスの利便性を向上する。 |